

No. 139 2020. 7 (株) よかネット

NETWORK

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する SNS 上の口コミの推移について	2
これからの防災・減災を考える	4
社人研推計人口からみた福岡県内市区町村の分類	8
近況	
新型コロナ感染状況の国による違い	9
コロナ禍における観光関連業務の現状	10
新型コロナウイルスと日々の生活	10
志賀島体験農園~手入れ時間が増えた野菜づくり~	11
新しいプロレスの観戦様式	12
表紙解説	13

●お酒を飲む機会、減った?増えた?

「お酒の飲み方・飲む場所」は新型コロナウイルスの影響を大きく受けた一つではないでしょうか。 特に緊急事態宣言が発令された4月は多くの飲食店が休業となった一方で、オンライン飲み会が話題に なるなど、これまでとは異なるお酒の飲み方になっていたものと思われます。

下の2つのグラフは家計調査の2人以上の勤労者世帯における「酒類」と「飲酒代」について、各年1月の消費金額を100%としたときの4月までの動きをみたものです。

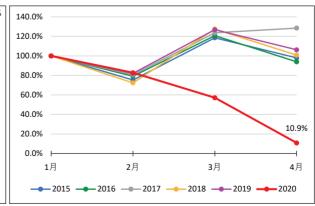
主に自宅での消費と考えられる「酒類」は例年 1 月比で 100 ~ 115%となっていましたが、2020 年は 133.4%と例年と比べて 20 ~ 30 ポイントほど高く、自宅での消費は増えているものと思われます。

一方で、飲食店など外食での飲酒代(飲酒に伴う食事の費用も含む)は、2月までは例年と同様の動きを見せていましたが、歓送迎会等で通常であれば消費が増える3月で1月比の57.1%、緊急事態宣言が発令された4月は1月比の10.9%と大きな影響を受けています。(用語定義、解説は13頁参照)

■酒類購入金額の推移(各年1月比)

140.0% 120.0% 100.0% 80.0% 60.0% 40.0% 20.0% 0.0% 1月 2月 3月 4月 ——2015 ——2016 ——2017 ——2018 ——2019 ——2020

■飲酒代の推移(各年1月比)



出典:総務省「家計調査」

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する SNS 上の口コミの推移について

仙波 大海

●新型コロナウイルスの発生

2019年11月に中国の武漢市で最初の感染が確認されて以降、中国全体、世界へ人の流動とともに、感染が広がっている。我が国でも、1月14日に国内感染者が確認されて以降、全国で感染者は拡大したが、4月中旬から下旬をピークに減少している。しかし、依然として予断を許さない状況である。

●新型コロナウイルスの余波を受け、身の回りの 環境が激変

福岡市でも、2月20日に新型コロナウイルスの感染者が確認されて以降、断続的に新規感染者が確認されている。

私は福岡市で新型コロナウイルス感染者が出始めたことにより、感染に対する不安から自宅で過ごす時間が増え、リモートワークや外出時のマスク着用が当たり前になった。また、飲み会の自粛や、一時期のマスク不足の際は、家にあるマスクのストックが無くなるたびに、早朝のドラッグストアに並び購入する等、生活が一変した。

私の住んでいるエリアは飲食店が多く建ち並ぶ 地域で、夜は賑わいを見せていたが、緊急事態宣 言後に状況は一変した。昼間は弁当販売を行い、 夜はテイクアウト専門や短縮営業、店自体を閉め る飲食店が多く見られた。夜は閑散としており、 飲食店の明かりも普段より少ないく、どこか暗い 印象を感じた。



閑散としている屋台通り(4月10日18時半撮影)

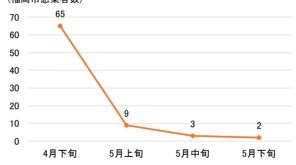
●Twitter 上で、「コロナ」と「福岡市」を同時 に含む投稿を収集

未曾有の事態の中で、福岡市に住む人々の新型コロナウイルスに対する思いや意見を整理し、何が求められているのか、どのような事柄に関心があるのかを把握するために Twitter で「コロナ」と「福岡市」のワードを同時に含むツイートを収集した。調査期間は4月20日~5月31日で、20,094件の投稿を収集した。

時期ごとの投稿推移を見ると、調査期間中、4 月下旬が最も多く6,587件、次いで5月上旬が 6,046件、5月下旬が4,430件であった。

4月下旬が多い要因として、調査期間内で最も 多くの感染者が出たこと、また緊急事態宣言が4 月27日に発令されたことによる影響で、多くの 人々が新型コロナウイルスに対する関心や意識を 高め、投稿数が増加したことが予測される。感染

■福岡市の新型コロナウイルス感染者数の推移 (福岡市感染者数)



■「コロナ」及び「福岡市」のキーワードを同時に含むツイートの投稿数の推移



者の減少に伴い、5月上旬、中旬の投稿は減少したが、下旬になると、北九州市の感染者数増加に伴い、投稿が増加した。

●1 日あたりの RT 数含む総投稿数は、5 月 2 日 が最も多い

1日の投稿数は5月2日(土)が1,855件で最も多い。その要因としては、福岡市が感染経路が不明な新型コロナウイルス感染者について「男性の感染者が女性の4倍、職業別では経営者・役員が34%で最多」という分析結果を公表したことが考えられる。

また、5月13日(水)、5月26日(火)も、それぞれ投稿数が1,000件を上回っている。どちらも新型コロナウイルス感染回復者が再度感染したニュースが報じられた日で、再陽性の怖さ、新型コロナウイルスに対する危機感を抱くツイートが多く見られた。

■調査期間中、発信力の高かったアカウントは 「福岡・佐賀 KBC NFWS I

いいね数、RT(リツイート)数の多い上位 100 投稿中、ニュース番組や新聞など、マスメディ アが運営している公式アカウントの投稿が、68 件で約7割を占めた。そのうち、KBC 九州朝日放 送が運営しているアカウント「福岡・佐賀 KBC NEWS」が40件。その他にも「NHK 福岡」や「西 日本新聞」等の地元マスメディアの投稿が多く、 発信力の高さがうかがえる。

●頻出単語別で見る投稿内容

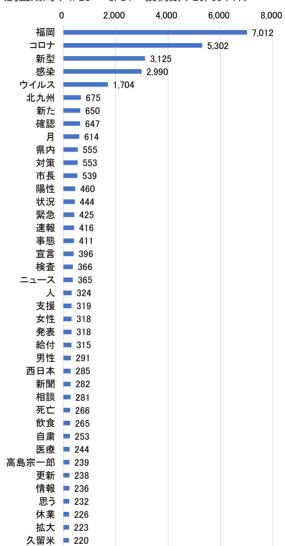
投稿で使用された単語の出現頻度を整理し、上位頻出単語をまとめた。上位6番目は「北九州」であり、新型コロナウイルスに対する福岡市と北九州市の施策や感染者数を比較したツイートが多く見られた。

■1日の投稿数の推移とRT 数増加の要因



福岡市の高島市長に関する単語も散見されている。投稿内容を見ると、高島市長が福岡市のコロナウイルス感染状況について、Youtube で説明したことに関する投稿が多く、「元アナウンサーだから説明分かりやすい」等のポジティブな内容が多く見られた。

■投稿文章への出現頻度が高い上位 40 単語 (調査期間: 4/20 ~ 5/31 投稿数: 20,094 件)



●おわりに

6月中旬、久しぶりに天神や博多の街を歩いた。繋華街では多くの人が集まっており、コロナショック以前と違い、外国人観光客は見かけないものの活気を取り戻している様子だった。街で多くの人が出歩く様子を見て、感染が少し落ち着き、いつもの日常が戻ってきたと安堵したが、油断は禁物だと思っている。

福岡市の新型コロナウイルス感染者数は、一時期に比べ減少しているが、日本全体で見ると、完全に感染者数が0になったわけではなく、現在も感染拡大している国、地域は存在する。今後も引き続き、うつらない、うつさないためにマスクや消毒、ソーシャルディスタンスを保つ等、自分ができる感染対策は、率先して続けていきたい。

Twitter で収集した投稿を見ると、新型コロナウイルスに対する不安や他者の行動に対する不満等のネガティブな投稿が多く見られた。

一方で、頑張ろう、FridayOvation(医療・介護関係者など、新型コロナウイルス対策のため最前線の現場で働く方々へ感謝を伝えるメッセージ)等、お互いを励ましあう投稿もあった。

Twitter は、自分の思いや気づきを気軽に発信でき、他人の情報を多く知ることが出来るため、情報を発信・収集する上では非常に有効なツールである。今後、情報発信をする際には、ポジティブな誰かの励みになるような投稿を心掛けたいと思った。

今後も引き続き、Twitterで「福岡市」と「コロナ」を同時に投稿している投稿を収集してきた。そこで、3か月後、半年後は投稿内容がどう変わったか、どのような投稿が拡散されているのか、SNS 上のブーム等、把握するために長期的に調査を行っていく。

(せんば ひろみ)

これからの防災・減災を考える

山﨑 裕行

気象庁のHPを開くと、トップの左から3番目 に「各種データ・資料」というページがあります。 そこをクリックすると、文字通り様々な気象に関 するデータを見ることができます。その中で、上 の方に「災害をもたらした台風・大雨・地震・火 山等自然現象のとりまとめ資料」という項目があ ります。そこをクリックすると、災害を引き起こ した現象等について年度別に取りまとめた「災害 時自然現象報告書」や災害をもたらした大雨や台 風などを取りまとめた「災害をもたらした気象事 例」という項目があります。この気象事例をク リックすると、昭和20年から本年(今は令和元 年) に至るまでの災害をもたらした気象事例を確 認することができます。試しに、平成20年以降 の事例を見てみると、毎年概ね2~4の事例があ ることが分かります。そして、場所についてみる と、それこそ日本全国、場所を選ばず災害が起き ていることが分かります。

本原稿を執筆しているのは、6月のまさに全国 的に梅雨入りした時です。今年も、大雨の季節が やってきました。戦前の物理学者であり随筆家で もあった寺田寅彦は、「天災は忘れた頃にやって くる」との言葉を残したと言われ、今も、防災・ 減災に取り組む上でよく聞かれる言葉ですが、も はや「天災は忘れる前にやってくる」という方が あっています。それほど、豪雨災害は身近なもの になりました。しかし身近なものになったはずな のですが、どこかまだ防災・減災の取組は低調の ように感じます。平成15年以降の全国の自主防 災組織率の推移をみると、平成15年61.3%であっ た組織率は、平成30年には83.2%と確かに上昇 はしています。しかし、現場で話をうかがうと、「と りあえず設立しただけで活動はしていない」や「ど んなことをしたらよいか分からない」という声が 聞こえます。平成25年から27年にかけて福岡県 から委託を受け「自主防災組織設立促進モデル事 業」に取り組みましたが、その時も同様の声を聞 きました。

そこで、昨年度と今年度、福岡市博多区美野島 地区において自治協議会の方や防災委員会の方と ともに地域の防災・減災活動について考える機会 を得たことや、これまでの経験を踏まえて、防災・ 減災の一歩をどのように踏み出したらよいか、そ の提案をまとめてみたいと思います。

●何はともかくハザードマップを見よう

お住いの地域には、ハザードマップがあるはずです。大きくは、地震編と水害編の2種類あり、場合によっては土砂災害編もあるかもしれません。防災マップとしてそれらを一つにまとめたものを作られているところもあります。市町村によっては、全戸配布されていることもあります。でも、多くの家庭で電話帳や出前のチラシ、広報紙とともに間に挟まれ、見てもらえていないようです。

もし手元に無ければ、役場の防災に関する部署 (防災課、危機管理課など)、部署がない場合は、 たいていは総務課に防災係が置かれているので、 そちらで入手できると思います。まずは、これを 入手し、お住いの地域で災害上、どのような危険 があるかを把握することが重要です。インター ネットが使える環境であれば、市町村のHP上に 公開されているはずなので、そちらを確認される のが良いでしょう。

地震であれば、断層の位置や想定される震度などが示されています。水害であれば、氾濫の危険性のある河川や、氾濫した場合の浸水想定が示されています。この場合の水害は、河川の氾濫によるものがほとんどで、マンホールや側溝から水が溢れる場合、いわゆる内水の氾濫は考慮されていない点に注意する必要があります。

最近のハザードマップは、単に想定される災害の規模や避難所、避難場所を示すだけではなく、災害に備えて準備しておいた方がよいもの(非常時持出品)の紹介や、気象に関する用語(猛烈な雨、非常に激しい雨、激しい雨など)の解説、災害にまつわる用語(災害避難レベル、避難情報、防災気象情報など)の解説などが掲載されていることがほとんどなので、ハザードマップや防災マップを見るだけでも役に立つこと間違いなしです。

●実際に自宅周辺を歩いてみる

ハザードマップや防災マップ(以下、ハザードマップ等)を入手して、お住まいの地域の災害上

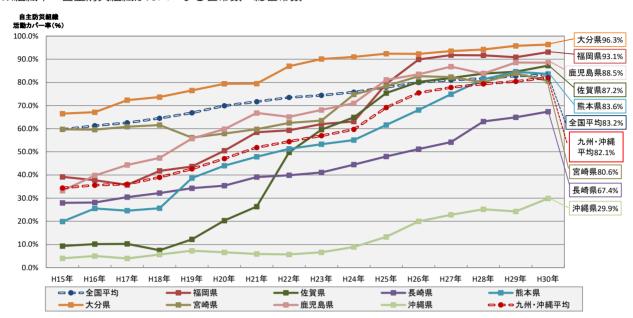
■過去5年間の災害をもたらした気象事例

年	災害をもたらした 気象事例	期間	状況	
2019	低気圧等による大雨	10月24日 ~ 26日	千葉県と福島県で記録的な 大雨。	
	令和元年東日本台風 (台風第19号)による 大雨、暴風等	10月10日 ~13日	記録的な大雨、暴風、高波、 高潮。	
	前線による大雨	8月26日 ~ 29日	九州北部地方を中心に記録 的な大雨。	
2018	台風第 24 号による 暴風・高潮等	9月28日 ~10月1日	札げ十島なこで興者は同剤。	
	台風第 21 号による 暴風・高潮等	9月3日 ~5日	西日本から北日本にかけて 暴風。特に四国や近畿地方 で顕著な高潮。	
	平成30年7月豪雨 (前線及び台風第7号 による大雨等)	6月28日 ~7月8日	西日本を中心に全国的に広 い範囲で記録的な大雨。	
	強い冬型の気圧配置 による大雪	2月3日 ~8日	北陸地方の平野部を中心に 日本海側で大雪。	
	南岸低気圧及び強い 冬型の気圧配置による 大雪・暴風雪等	1月22日 ~27日	別で十ついて参加目。	
2017	台風第 21 号及び 前線による大雨・暴風等	10月21日 ~ 23日	西日本から東日本、東北地 方の広い範囲で大雨。全国 的に暴風。	
	台風第 18 号及び 前線による大雨・暴風等	9月13日 ~18日	南西諸島や西日本、北海道 を中心に大雨や暴風となっ た。	
	梅雨前線及び台風第3号 による大雨と暴風 ※平成29年7月 九州北部豪雨 (7月5日~7月6日)	6月30日 ~7月10日	四日本で記録的な大雨。	
2016	台風第7号、第11号、 第9号、第10号及び 前線による大雨・暴風	8月16日 ~31日	東日本から北日本を中心に 大雨・暴風。北海道と岩手 県で記録的な大雨。	
	梅雨前線による大雨	6月19日 ~30日	西日本を中心に大雨。	
2015	台風第 18 号等による大雨 ※平成 27 年 9 月 関東・東北豪雨 (9月9日~11日)	9月7日 ~11日	関東、東北で記録的な大雨。	
	梅雨前線および 台風第9号、第11号、 第12号による大雨	6月2日 ~7月26日	九州南部、奄美地方を中心 に大雨。	

の危険を確認したのであれば、次は、実際に自宅 周辺を歩いてみることをお勧めします。自宅から 避難所、避難場所まで歩いてみて、その道中に危 険がないかを確認してみましょう。よく言われる 「防災まち歩き」というものです。

その際、出来れば、色々な世代の方と一緒に歩くことをお勧めします。大人と子供の目線では見える景色が違います。子ども、高齢者、成年、障がいの有無で歩くスピードが違います。段差や溝、車等からの死角、ブロック塀、街灯、ガードレールの有無など、避難の際に妨げるものがないか、逆に役に立つものがないかということをお互いに確認しながら歩いてみると、いつもと違ったまちの姿に気が付くのではないでしょうか。メモを取りながら、今はカメラ付きの携帯電話、スマホを持っている方が多いと思うので、気になる箇所を写真に撮りながら防災まち歩きをする。そして、

■都道府県別の自主防災組織率(資料:消防白書、防災白書) ※組織率=自主防災組織がカバーする世帯数÷総世帯数



出来れば参加者全員でメモしたことや、撮った写真を共有する場を持ちましょう。一人ひとりもさることながら、色々な視点でまちを検証することを通して、地域全体の防災・減災力の向上につなげていくことも重要です。

既述の福岡県自主防災組織モデル事業では、インスタントカメラを用意し、気になるところをメモとともに写真に撮ってもらい、それを大きな地図に貼りだして参加者全員で共有しました。

●非常時持出品について

非常時持出品は、「災害発生時に、パッと手に 取って安全な場所に避難する」そういう性格のも のと思っています。ポイントは、「パッと手に取 れること」ということ。「よっこらせ」と持ち上 げなくてはならないのは、避難に適しているとは 言い難いです。

非常時持出品は、家族一人ひとり準備しましょう。全てを一つにまとめることは、避けましょう。 男性、女性、子ども、高齢者などそれぞれ用意するものは異なるはずですし、重たくなるのは考えものです。持病のある方は薬、眼鏡が必要な方は眼鏡、赤ちゃんがいるならばオムツ、液体ミルク、これからの時代は手指の消毒液、除菌シート、マスクを忘れずに。

非常時持出品のほかに、災害が少し落ち着いた 時に(地震であれば揺れが少なくなった、水害で あれば水が引いたなど)取りに行く備蓄品も準備 しておくと良いと思います。使い分けとして3日 未満の水や食料、着替えなどは非常時持出品に、 3日分以上の水や食料、着替え等は備蓄品とする ことが考えられます。

●避難のパターンを知る

さて、これまで災害が起こる前に準備すること、 出来ることについて述べました。次は、実際に災 害が起きた場合についてです。

内閣府が今年の4月に「避難行動判定フロー」を発表しました。この中で、「「避難」とは「難」を「避ける」ことです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません」ということと、「避難先は小中学校・公民館だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう」ということを謳っています。「避難=避難所・避難場所に行くことではない」ということを、内閣府が明言した点がこれまでとの大きな違いです。

では、災害が起きた時、私たちはどのような行動を取ればよいのでしょうか。避難のパターンとしては、大きくは水平避難、垂直避難、分散避難、 待避の4つがあります。

まずは、水平避難。その場を立ち退いて、近隣 の安全を確保できる場所に移動することです。避 難所や避難場所(以下、避難所等)へ避難すること、 あるいは、ハザードマップ等で示されている土砂 災害警戒区域(特別警戒区域)や浸水想定区域の 外に避難することなどを指します。次に、垂直避 難。屋内の2階以上の安全を確保できる高さに移 動することです。例えば、浸水被害想定の多くは、 10m以下となっています。したがって、2階、出 来れば3階以上の場所に移動することで被害を免 れることができます。そして、分散避難。この分 散避難は、新型コロナウイルスの影響により新し く生まれた概念です。これまでの多くの災害にお いて、避難所等は3密空間となっていました。よ り快適な避難所等となるように、国や各自治体は その環境整備に力を入れているところですが、ま だ十分とはいえません。そのような中、特に新型 コロナウイルスの発生を踏まえて、今、大きな災 害が起き、避難所に人々が殺到するような状況が 生まれると、集団感染のリスクが非常に高くなり ます。そこで、避難者を分散し、感染拡大のリス クを抑えようというのが、この分散避難です。具 体的には、先ほどご紹介した内閣府の避難行動判 定フローにあるように、避難所等だけでなく、親 戚や友人、知人の家など避難先を分散させること です。

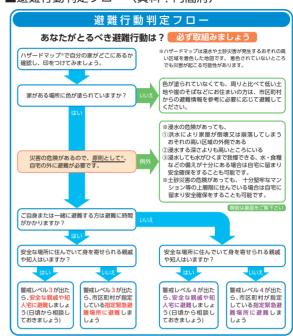
最後は、待避。自宅などの居場所や安全を確保できる場所に留まることです。自宅が安全であるならば、自宅に留まることが一番です。災害発生時なので、普通通りとはいかないかもしれませんが、いつもの部屋、いつもの布団で休むことができるというのは、精神的にも良いはずです。

大きく4つのパターンを紹介しましたが、どれが一番良いかというのはありません。災害の種類、規模によって判断する必要があります。そのためにも、まずは、自宅周辺の災害上のリスクを把握することが重要となります。

●これからの季節は天気予報を毎日確認

テレビや新聞で天気予報は毎日確認しましょう。特に大雨による被害は、事前に対処可能です。 雨の強さを把握し、雨雲が近づいてくる様子を 追っておくことで、先手の避難が可能となります。 まわりが浸水し、身動きが取れなくなってから慌 ててはどうしようもできません。情報収集するこ とで結果として、防災・減災につながります。ス

■避難行動判定フロー(資料:内閣府)



マホをお持ちの方は、 $1 \sim 2$ 個、防災アプリを入れて置かれることをおススメします。テレビを良く見る方は、 $\lceil d$ ボタン」を恐れることなく、是非、使ってみましょう。天気や災害に関するものを含めて、ほとんどのコンテンツが、無料で提供されています。

地震は、いつ、どこで、どれくらいの規模で起こるか分かりません。今は、首都圏の直下型地震や、南海トラフ地震が最も心配されているところですが、それ以外の地域でも起こる可能性はあります。それは、今日かもしれません。だからこそ、ご自宅の耐震化は進めておくべきです。家具の固定やレイアウトの見直しなど出来ることもしましょう。私自身は、家具の固定は出来ていませんが、レイアウトに気をつけています。

●防災・減災をより身近に

年に1回でよいので、家族と防災・減災について話し合う場を持つことも大切だと思います。災害が起きた場合の連絡手段、避難先などを予め決めておくと、もしもの時も安心です。それを繰り返すことで、防災・減災が何か特別なことではなく、当たり前のことになるのではと思っています。「普段から、ごく自然に防災・減災のことが考えられている」、災害の多い日本だからこそ、そういう社会になればよいと思っています。

(やまさき ひろゆき)

社人研推計人口からみた福岡県内市区町村の分類

櫻井 恵介

国立社会保障人口問題研究所(以下、社人研)が公表している「日本の地域別将来推計人口(平成25年、平成30年推計)」の結果を基に、福岡県内の市区町村を分類してみました。

●人□増加継続グループ(A-I)

人口が過去の推計値を上回って伸びており、今後も人口の増加が継続すると予測されるグループです。ただしA-I-2では以前よりも人口のピークが早まっていると考えられます。

●人□増加鈍化グループ(A-II)

人口は増加しているものの、過去の推計値を下回っており、人口の増加が鈍化しつつあるグループです。特に A - Ⅱ -2 は現状のままであれば、B グループに転じる可能性が高いと思われます。

●人口停滞グループ(B-I)

推計値よりは緩やかですが、人口減少が進行しているグループです。特にB-I-2グループは、今後急激に人口減少が進む恐れがあります。

●人口減少グループ(B-II)

人口が過去の推計値を下回って減少しており、 今後も人口減少が進行していくことが予測される グループです。ただしB-Ⅱ-1グループは減少 が鈍化しており、増加に転じる可能性もあります。

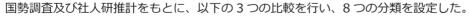
●令和2年国勢調査の結果はいかに

今年は地方創生が謳われてから最初の国勢調査 の年にあたり、総合戦略の効果が調査結果に表れ ていると考えられます。結果が公表された際には、 それらを踏まえ、再度分析を行いたいと思います。

(さくらい けいすけ)

てもりを晒よん、

■類型設定の考え方



① H22 年国勢調査実績値と H27 国勢調査実績値の比較による分類

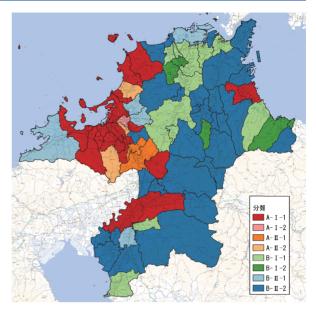
【A グループ】・・・H27 国勢調査実績値 > H22 国勢調査実績値 【B グループ】・・・H22 国勢調査実績値 > H27 国勢調査実績値

② H27 国勢調査実績値と H25 社人研推計(H22 国勢調査を基に推計)における 2015 年値の比較による分類

【 **I グループ**】・・・H27 国勢調査実績値 > H25 社人研推計値 【 **II グループ**】・・・H25 社人研推計値 > H27 国勢調査実績値

③ H25 社人研推計と H30 社人研推計 (H27 国勢調査を基に推計) における 2040 年値の比較による分類

【1グループ】・・・H30 社人研推計値 > H25 社人研推計値 【2グループ】・・・H25 社人研推計値 > H30 社人研推計値



	②H27国勢調査実績値と H25社人研推計値の比較						
		国調>社人研 (I)		社人研>[国調(Ⅱ)		
		A- I	-1	A-1	I-1		
1	増加(A)	福岡市 久留米市 行橋市 春日市 大野城市	宗像市 福津町 新宮町 筑前町	筑紫野市 太宰府市		増加 (1)	③ H 2
H		A- I	-2	A-1	I-2	減少	· 2 5 社·
H 2 2 国		粕屋町		古賀市 那珂川市	志免町	2	人研推計
勢調査実績値とH		B- I	-1	B-1	I - 1		値
		大牟田市 直方市 飯塚市 水巻町	遠賀町 桂川町 広川町 築上町	北九州市 筑後市 糸島市 篠栗町	久山町	増加 (1)	値とH30社人研推
2 7 国	2	B- I	:-2	B-1	I-2		研推
国勢調査実績値の比較	減少 (B)	豊前間手崎富町町町町町		田柳八大小う宮嘉朝や宇芦岡川川女川郡は若麻倉ま美屋垣市市市市市市市市市町町町	小東大大香添糸大赤福苅み上竹峰洗木春田田任村智田こ毛町村町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町	減少 (2)	計値の比較(2040年値)

沂 況

新型コロナ感染状況の国による違い

2020年6月15日のWHO(世界保健機関 World Health Organization) 発表※による検査 で確認された国、地域別の COVID-19 の感染者数、 死者数の数値をもとにして、OECD※による主 要統計のうち、健康支出の対 GNP 比、病院ベッド 数、医師数、看護師数、成人喫煙率、等の指標と の相関をみてみた。

最初に、国の人口規模と1万人あたりの感染者 数をみると、人口 2000 万人以下では、ニュージー ランドやギリシア、スロバキア等2~8人/万人 という国もあれば、90人/万人を超えるチリの ような国もあり、国の人口規模に関わらず、感染 への対応の違いによって感染者の発生量が大きく 異なっていることが考えられる。

2000 万人から 8000 万人の国では、感染者は 50 人/万人程度以下に抑えられ、2000 万人以下程 ではないが感染率の範囲はやや狭くなる。さらに。 1億人を越える日本、メキシコでは、10人/万人

程度以下となっているのだが、3 ■1万人当たりの新型コロナ感染者数と人口 億人を越えるアメリカの場合は、 60 人/万人を超え、異常に高い ことが分かる。感染を食い止める 取組みは国によって違いがありそ うだが、死亡に至る要因について みた。医療従事者である医師や看 護師の人口当たりの数や病院ベッ ド数との関係をみた。その結果、 病院ベッド数の人口当たりの数と 死亡者数との相関がありそうであ る。

感染するかどうかは、日常生活 の中で人との接触機会等行動の影 響が考えられるが、感染後の重篤 化や死亡に至る要因としては、報 道にもあったように、受け皿の病 院、医療設備などが考えられ、ベッ ド数もその一つでもある。

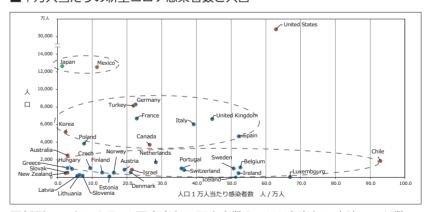
新型コロナは、日本や中国、韓国などアジア地 域の死亡者数が異様に少ないと言われており、そ の原因究明が感染防止の対策として期待されてい る。山中伸弥教授によると、日本では市中感染よ りも、院内感染による崩壊が心配され、医療基盤 となるベッド数や医療機器が足りていても、従事 する医療関係者が不足すると、検査も治療もでき なくなる恐れがあるため、教授の言うファクター Xが早く明らかになることが期待される。

アメリカを凌ぐ勢いでブラジルの感染者数が 増えているようで、医療制度・基盤が十分ではな い新興諸国における深刻化も現実味を帯びてきて いる。第二波の襲来に備えた取組みと生活行動へ の意識を再確認する必要があると思う。

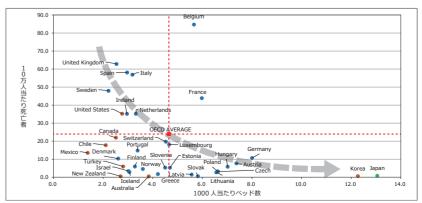
(山辺 眞一)

※資料

- ・WHO「2020年6月15日付の世界の感染状況」 による感染者、死亡者数。
- ·OECD (加盟 37 か国) による 2018 年の人口は 「Historical population /Data extracted」
- ・病院ベッド数は「OECD Health Statistics 2019: website] & 0 [Hospital beds, density per 1000 population」使用



■新型コロナによる 10 万人当たり死亡者数と 1000 人当たり病院ベッド数



コロナ禍における観光関連業務の現状

以前、機関紙よかネットに書いたが、近年、国内外観光客の滞在・移動・発言に関するビッグデータ分析業務が増加していた。昨年度はパートナー企業やネットワーク会社のアルパックとの連携により、鹿児島県、佐世保市といった九州の観光地に加え、大阪府、姫路市といった関西の観光地にも業務を広げることができた。

特に大阪府の案件は、携帯電話基地局データ、アプリ利用者の GPS データ、インスタグラム、トリップアドバイザー、ウェイボーといった SNS データ、それら全てがこれまでとは次元が異なる量で苦労したが、なんとか納品することができた。

東京オリンピックや大阪万博を控え、同様の業務量が増えると予想し、昨年度、画像認識や自然言語処理といった AI 関連の設備投資を行ったところであった。

そのタイミングでコロナショック。

コロナ禍で観光産業は大打撃を受け、人の流れ や経済活動が再生するまでには相当程度の時間を 要することが予想されている。

当社においても、観光分野の業務はコロナの影響を大きく受けており、この文章を書いている6月中旬時点の観光関連業務量は、昨年の同時期と比べ半分以下である。しかも、その内容は「感染症対策を実施している施設・店舗に対し、行政機関が安全であると認証するための仕組みづくり」や、「コロナウイルスの影響を定量的に測定する業務」「コロナ尚における旅行・観光施設へのニーズの変化についての調査」「当面はコロナウイルスと共存し、需要回復期に回復するための時期別戦略策定」など、これまでとは随分異なった内容となっている。

観光産業全体が大変な状況にあるなか、この暴風雨をなんとかやり過ごし、いずれ晴れ間が差してきたときに力強く回復するための仕事に関わることができるのは、大変貴重な機会であり、有り難いことである。この大変な時期に仕事をいただいた方々に満足していただく、さらにはお客様や自分たち、お互いにとって新たなモデルになるような仕事をしていければと思っている。

(原 啓介)

新型コロナウイルスと日々の生活

福岡県下に発令されていた緊急事態宣言は、5 月14日に解除された。解除に伴い、まちを行き 交う人々や車は、徐々に増加し、6月に入ってか らは、朝晩の渋滞、夜出歩く人々も増え、スーパー やコンビニにはマスクや消毒液も並ぶようになっ た。そう言えば、マスクの価格も一時は1枚100 円超も見られたが、今では20円、場合によって は20円を切る値段で売っている。屋台も始まり、 すっかり元通りになったように感じる。

そのような中、新型コロナ前後で目に見える違いは何だろうか。例えば、ほとんどの人がマスクを着用していること、お店などは距離を保つために2mの線が引かれていること、まちの至る所に消毒液が準備されていること、役所やお店は、飛沫による感染防止のためについ立てが準備されて、それ越しに話をするようになっていることなどが挙げられる。乗り物好きとしては、バス等は運転士さんの後ろの席は使用禁止というのは痛いところである。

さて、緊急事態宣言は4月7日に発令されたので約1ヶ月間は、世の中の何もかもが自粛モードであった。この間の身の回りに起きたことをざっと挙げてみよう。

まずは、子どもとの関係から見てみる。この 間、子どもと接する時間を確保できたと思う。大 きな公園の遊具は使用禁止であったが、小さな公 園は使えた。そこで週末は散歩に連れ出して、滑 り台やブランコのある公園を探し、密な状態でな いことを確認して遊ばせた。いつまでも遊び続け る姿をみて2歳児の体力に驚かされた。平日は、 子どもが起きている時間に帰宅し、本を読んだり ブロックで遊んだりということができた。コンサ ル業界的にそもそも4月~5月はゆったりとして いるが、こういう状況だからこそ、寄り道するこ となく帰宅したのが良かった。普段は、妻に任せ きりになっている点、反省である。また、改めて 頭が下がる。私の長男は、4月から幼稚園に通う はずだったが、6月まで延期となった。入園式も、 遠足も中止となり、今のところ代替の予定はない。 少し寂しいなと思うのは親だけで、今日も元気に 幼稚園に通っている。

次に、自宅周辺の様子を見てみる。住まいの目の前に中学校、その隣には小学校があるのだが、学校も3月から休校だったので、朝晩の登校の姿もなく、当然、部活の練習姿もなく、ひっそりとしていた。子ども達の姿は、外で体を動かしているのを見る程度であった。

ドラッグストアには朝早くからマスク等を買い求める人が並んでいたが、今は、もうその姿はない。スーパーでは、バターや小麦粉、ホットケーキミックスのほか、ティッシュやトイレットペーパーなどが消えたが、これも今は回復している。

飲食店は基本的にはどこも休業していたが、しばらくするとテイクアウトをはじめる店が増えた。その1つに近所でも評判の良いお店があり、この間、2回テイクアウトをした。子どもが小さいし、お店は狭く、いつも賑わっていたのでテイクアウトがなければ味わえなかった。海外とは違い、家で食事を作ることが普通の日本では、テイクアウト文化が今以上に広がるとは思えないが、選択肢が増えたことは好ましい。

仕事の面では、委員会や審議会の類が軒並み延期であったし、入札やプロポーザルの案件もなかなか出ない状況であった。弊社でもこの間は、在宅勤務や時差出勤を推奨した。もっとも私の場合は、子どもが小さいこともあり、在宅=子どもの相手となるので、在宅勤務は難しく、いつもと変わらない状態であった。

私自身に起こったことは、減量のペースが上がった。今は1ヶ月1キロのペースで落ちている。 70キロ台も見えてきた。この要因ははっきりしていて、飲み会が減ったことである。飲むと食べる量が増え、甘いものが食べたくなる。体重がなかなか減らなかったわけである。

もう一つは、自治会の役員をしているが、今年 度の自治会行事の多くが中止となった。少なくと も8月まで大きな行事はない。秋口の敬老会をど うするかが早くも話題となっている。毎年、対象 者に赤飯とお饅頭を配っているが、対面での受け 渡しのため、それが良いのかどうか。そもそも、 自治会費の徴収ができていない。

さて、ひとまず大きな波は去ったように思う。 けれども、無くなったわけではない。特効薬がな い以上、また、世界を見渡せば感染が収まってない以上は、またどこかで広がる可能性がある。長く付き合っていかなくてはならない。その意味では、災害に似ているし、災害そのものと言ってよいだろう。災害も、いつ、どこで、どのような形で起こるか分からない。その中で、災害が発生する確率が高い所と低い所があることや、自分で出来ることをまず行うとことは共通している。

新型コロナウイルスに対しては、まずは3密を避ける。そして、手洗い、うがい、マスクの着用を徹底することだ。そして、もう1つ共通しているのは、どのような対策を講じても100%封じ込めることは不可能である点だ。ある程度は許容しなくてはならないし、肝心なことは感染した場合に、然るべき処置を受けられるように準備できているかどうかである。誰も感染したくて感染するわけではない。

ウイルスという目に見えない敵を相手にするの は厄介ではあるが、そういう時代に生きている。 うまく共存するために、私らしい(あなたらしい) 生活様式を模索する日々が続くのだろう。

(山﨑 裕行)

禁志賀島体験農園

~手入れ時間が増えた野菜づくり~

新型コロナウイルス感染の影響により、3月以降、私が係わっていたイベント(建築士会まちづくり委員会の町並み視察、都市住宅学会の九州支部総会及び基調講演・視察会、校区防災訓練、校区でのまちづくり勉強会等)が、すべて中止または延期となり、また、各種団体の総会が文書表決となりました。さらに月1回、開催される校区自治協議会の運営委員会も文書案内となり、各種会議等も延期となっています。

これまで土・日曜の多くの時間を費やしていた 自治会やその他団体等の活動もなくなり、ここ4 ~5年の中では一番、自由時間を頂戴しています。 自由時間が増えたとはいえ、何か事を極めようと いう意欲もない訳ですが、唯一、継続できている のが志賀島体験農園での野菜づくりです。

今年で7年目。これまでは野菜づくりに熱心な 我がカミさんに頼りきりの状態でしたが、3月以 降は週に2回以上は体験農園に出かけ、水やり、



体験農園の全景 キュウリ、ナス、ピーマン、空心菜 等も収穫が始まりました

芽かき、結束、摘芯、肥料やり、虫取り、間引き、 土寄せ等7年間で最も熱心に作業をしています。

畑は、地主さんが決めた野菜をつくる正規区画と、自分たちの好きな野菜がつくられる自由区画があり、合わせて12坪程度の狭い畑に20種類以上の野菜(ナス、オクラ、空心菜、ズッキーニ、ピーマン、パプリカ、インゲン、サニーレタス、レタス、小玉スイカ、カボチャ、ミニトマト、ホウレンソウ、春菊、サツマイモ、ショウガ、パクチー、大葉、バジル、人参、ゴボウ、春大根、カブ、落花生、ネギ、ツルムラサキ)を育てています。

摘芯といった作業も、これまでは、かなりエエ 加減に行っていたのですが、改めて本やネットで 調べて、できるだけ実がつくような方法を今更な がら学んでおり、何で今までやってこなかったか と後悔しています。今年は、手間をかけている甲 斐あってか、どの野菜も、今のところは順調に育っ ています。

6月中に台風が九州北部に上陸しなければ、6 月半ばからミニトマト、カボチャ、ナス、空心菜 は、かなり収穫できそうであり、楽しみです。

今回の新型コロナウイルス感染の拡大により、 多くの企業が影響を受け、我が国の経済成長もさ らにマイナスになることが予測されています。

コロナ禍でも人間は、食べないと生きていけません。我が国の食料自給率は、37%(カロリーベース総合食料自給率、H30年)と言われています。また、コロナ禍の影響により、自国の食糧安全を保障するため、インド、ベトナムなどの多くの国が米・麦等の輸出規制をかけました。



ミニトマトも色づき始めました

今回の世界的な災害が長引き、食料輸出国が他の国へ輸出する余裕がなくなった場合、極端なことを言うと食べ物は配給制となってしまうかもしれません。

今回のコロナ禍のような災害に備えて、自宅自 給率を高めるため、知り合いの農家を増やす、棚 田保存会への参加など、具体的な行動を起こすべ きではないかと、改めて思った次第です。

(山田 龍雄)

禁新しいプロレスの観戦様式

新年号では「今年は何処に・・・」というタイトルで、プロレス観戦について記事を書いたのですが、残念ながらこの新型コロナウイルスの影響で、予定されていた大会も含めてほぼ全ての団体が興行を中止。ようやく6月に入り、少しずつ有観客での試合も再開され始めたのですが、席数を減らし団体の所在地がある都市の周辺のみでの開催と、地方にプロレスの興行が戻ってくるのはまだまだ先のこととなりそうです。

ただ、全くプロレスが観られなかった訳でもなく、私がファンクラブに入会している DDT PRO-WRESTLING では、緊急事態宣言の発令により中止となった大会の代替として、無観客大会が開催され、オフィシャルサイトとインターネットテレビ局の「AbemaTV」で生中継していました。過去にも有観客大会の配信はありましたが、この大会では、会場に観客がいないことを逆手に取り、コミカルな試合では、事前に撮影した映像を差し込む等、新しい試合の魅せ方を取り入れています。

また、5月15日には「おそらく世界初の試み」

としてリモートプロレス実用化に向けた公開実験 試合を開催しています。このリモートプロレスは、 WEB 会議システムの ZOOM を利用し、選手が認識 できる位置に設置されたモニターとスピーカーを 通じてファンの声援や拍手が選手に届くことで、 会場は無観客でありながら、双方向のコミュニ ケーションが図れるという仕組みです。

あいにく当日はリアルタイムの観戦は叶わなかったのですが、マッチレポートやTwitterでの評判をみると、好意的な意見も多い一方で、参加者の生活音や観戦マナーの面で課題もあったよう

です。ただ、個人的には、選手への声援や大技に 対するどよめき等も含めて、プロレスを盛り上げ る要素だと思っているので、今後仕組みが改良さ れ、一つの観戦方式として確立されればよいなと 思った次第です。

とはいえ、やはりプロレスは会場で直接観戦するのが一番なので、再びプロレス行脚ができる 日々を早く迎えられるよう、私自身も新しい生活 様式を心掛けたいと思います。

(櫻井 恵介)

表 紙 解 説

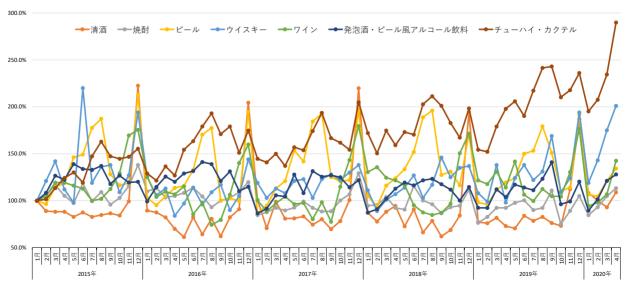
家計調査における4月調査の結果では、主に自宅で消費していると思われる「酒類」への消費金額は、2020年1月比で約3割の増加、主に飲食店で消費している「飲酒代」については、約9割の減少となっています。3月は歓送迎会の中止等も影響して「飲酒代」は特徴的な動きを見せた一方で、「酒類」については、比較的例年と似た動きを見せていたことを鑑みると、単なる飲食店の休業・営業自粛だけでなく、緊急事態宣言発令に伴うリモートワークの実施や時短勤務等の働き方やライフスタイルの変化も少なからず影響しているものと考えられます。

さて、自宅での「酒類」消費金額が増加した中で、どんなお酒が飲まれていたのでしょうか。

下段に示したグラフは、同じく家計調査の2人以上の勤労者世帯における酒類の項目別消費金額の推移(それぞれの詳細は次頁左下段に記載)を2015年1月比で示したものです。この間に消費税の増税等もあったため、増減率はあくまでも目安となりますが、「清酒」や「焼酎」、「ビール」等は例年と比較しても伸び率はそこまで大きくなっていません。一方で、「ウイスキー」と「チューハイ・カクテル」については、大きく伸びています。

「ウイスキー」については、2009 年頃の「サントリー角」や2014~15年のNHK連続テレビ小説「マッサン」の放送によるハイボール人気が根強いことや、経済性や濃さの調整が可能なためストレートのウイスキーを購入して、自分でハイボー

■酒類の項目別推移(各項目 2015年1月の消費金額を100%としたときの比)

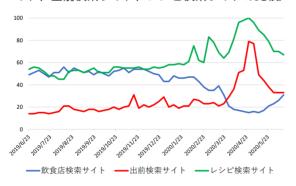


ルをつくって飲むスタイルが多くなっているもの と思われます。そのため、炭酸水を含む「炭酸飲料」 についても、消費金額は増加の傾向にあります。

また、「チューハイ・カクテル」については、 缶のハイボールがこのカテゴリーに含まれること や、低アルコールからストロング系までのアル コール度数や味の選択肢が広く、それぞれの好 みに対応しやすいこともあると思います。また、 2018 年頃からのレモンサワーブームも追い風と なっているのではないでしょうか。そのため、他 の酒類では年間の動きは同じような傾向となって いるのに対し、「チューハイ・カクテル」は18年 頃から一貫して増加傾向にあります。

最後にグーグルトレンドにおける検索ワードの 人気度(検索数等を基にグーグルが独自に算出し た指数)をみると、出前検索サイトやレシピ検索 サイトの人気度が、緊急事態宣言発令期間中で大

■グーグルトレンドの人気度の推移(飲食店検索サイト、出前検索サイト、レシピ検索サイトの比較)



■家計調査における分類と内容例示

分類	内容例示
酒類	アルコール分を1%以上含む飲料。薬用酒やみりんは除く。缶・瓶・パック・たる入りを含む。自動販売機・駅・車内売りも含む。
清酒 焼酎 ビール	○ 泡盛 支芽、ホップ及び水を主原料としてアルコール発 酵させたもの。 ○ ラガービール、黒ビール、生ビール"
フイスキー ワイン 発泡酒	ぶどう又はぶどうの果汁を発酵させたもので,甘 味入り及びはちみつ入りも含む。 ビールを除くビール風味のアルコール飲料。
ビール風アルコール飲料 チューハイ・カクテル	 ○ 耐ハイ サワー カクテル ○ ハイボール ウーロンハイ
他の酒	上記の項目に分類されない酒類。 ○ ウォッカ、ブランデー、リキュール、 果実酒(梅酒、杏酒など) 中国酒(老酒、紹興酒など)
外食	原則として、飲食店における飲食費。飲食店(宅配すし・ピザを含む。)により提供された飲食物は、 出前、宅配、持ち帰りの別にかかわらず、全て「 外食」に分類する。また、学校給食も含む。
飲酒代	飲酒代及びこれに伴う料理代。飲酒を目的とした

きく伸びていることが伺えます。同時に飲食店検索サイトは下降の傾向にありましたが、緊急事態宣言が解除されて以降は上昇傾向にあり、飲食店へも徐々に客足が戻りつつある、或いは宣言解除により、外食に対する意欲が戻りつつあるのではないかと推察されます。

今回はお酒の消費に着目したので、紙面での分析は割愛しましたが、テレワークや巣ごもりの需要から PC 購入費やゲーム機購入費について金額が伸びていた一方で、宿泊費などは前年と比べて落ち込みを見せるなどお酒以外の項目でも例年と異なる結果となっています。

次回公表の5月調査の結果では、ゴールデンウイーク期間や緊急事態宣言が解除された後の消費 行動の結果が表れていると思われますので、家計 調査の結果については、引き続き着目していきた いと思います。

翻前号ではイベント等の様子もご紹介できていたのですが、今回の取材期間が緊急事態 宣言の真っ最中だったこともあり、コロナ関連の記事が中心となっています。

表紙ではお酒の消費に関してみてみましたが、私自身は非常に当てはまる結果となっていたように感じます。

まだまだ予断を許さない状況が続きますが、 一日でも早い収束と、皆様のご健康を心より お祈り申し上げます。(櫻)

よかネット No. 139 2020.7

(編集・発行)

㈱よかネット

〒810-0802 福岡市博多区中洲中島町3番8号 福岡パールビル8階

TEL 092-283-2121 FAX 092-283-2128

http://www.yokanet.com

mail:info@yokanet.com

(ネットワーク会社)

㈱地域計画建築研究所

本社 京都事務所TEL 075-221-5132大阪事務所TEL 06-6205-3600東京事務所TEL 03-5244-5132名古屋事務所TEL 052-462-1030